
編集後記

大学院教育発達科学研究科と附属学校との共同研究施設であるこの「中等教育研究センター」は、附属学校の総合情報教育棟の2階に看板を掲げているが、「総合的な学習の時間（総合人間科）」や「中高一貫教育」「中高一貫カリキュラム」などの調査・研究を目的に来訪される、全国の教育委員会・教育センター関係者や中学校・高等学校教師たちとの意見交換の場として利用されることが多い。また、附属学校で平成7年より取り組んでいる総合学習のまとめである「研究集録」「学習記録」をはじめ、中等教育全般についての貴重な検討資料・生徒作品・ワークシート・書籍を保管しており、研究者の便に供している。

もちろん、名古屋大学（全学）の最先端の知的・人的リソースに支えられ、国内外の中等教育に対する深い識見と影響力を持つ教育発達研究科教官との共同研究と教育実践の象徴として機能していることは言うまでもない。

その成果が『紀要』第2号のかたちで集約でき、ここに無事刊行することができた。本年度の編集委員（速水・高木・斎藤）としては、誠に喜ばしい限りであり、関係各位の協力に謝意を表したい。今回は、「中等教育研究」「個別研究」に多くの成果が寄せられた。編集方針の一貫していないところもあるが、不手際はご寛恕願いたい。今後とも、世界の中等教育の諸課題に活き活きと対応できる実践を積み重ねながら、益々の研究開発の発展を期したいと思う。 （斎藤 真子）

中等教育研究センター紀要 第2号

2002年3月25日 印刷

2002年3月29日 発行

編集者・発行者 名古屋大学大学院教育発達科学研究科
中等教育研究センター

代表者 安彦忠彦

名古屋市千種区不老町 〒464-8601

印刷所 新協和印刷株式会社

名古屋市瑞穂区新開町25-6 〒467-0856
